

足立区綾瀬駅前にオフグリッドストリートライトを導入



持続可能な地域社会の実現に向けて

- 東京都足立区綾瀬駅東口駅前交通広場に、独立電源・照明システム「オフグリッドストリートライト TFL-3001S」を当社の施工により8基導入いたしました。
2025年3月に工事が完成しましたので、2025年3月27日に足立区の関係者様はじめ、メーカー、発注者（親会社である株式会社ミライト・ワン）の皆様と設置記念の写真撮影を行いました。
- 本システムは、太陽光を利用したソーラーシートとバッテリーで動作する次世代型の街路灯です。フレキシブルに曲げたり巻いたりできる薄膜のソーラーシートをスリムなポールに巻き付け、太陽光を受けることでポール内の安全性とサイクル寿命に優れたバッテリーに蓄電します。
蓄電した電力は、夜間のLED照明やスマートフォンの緊急充電などに活用でき、無人運用を実現可能にします。



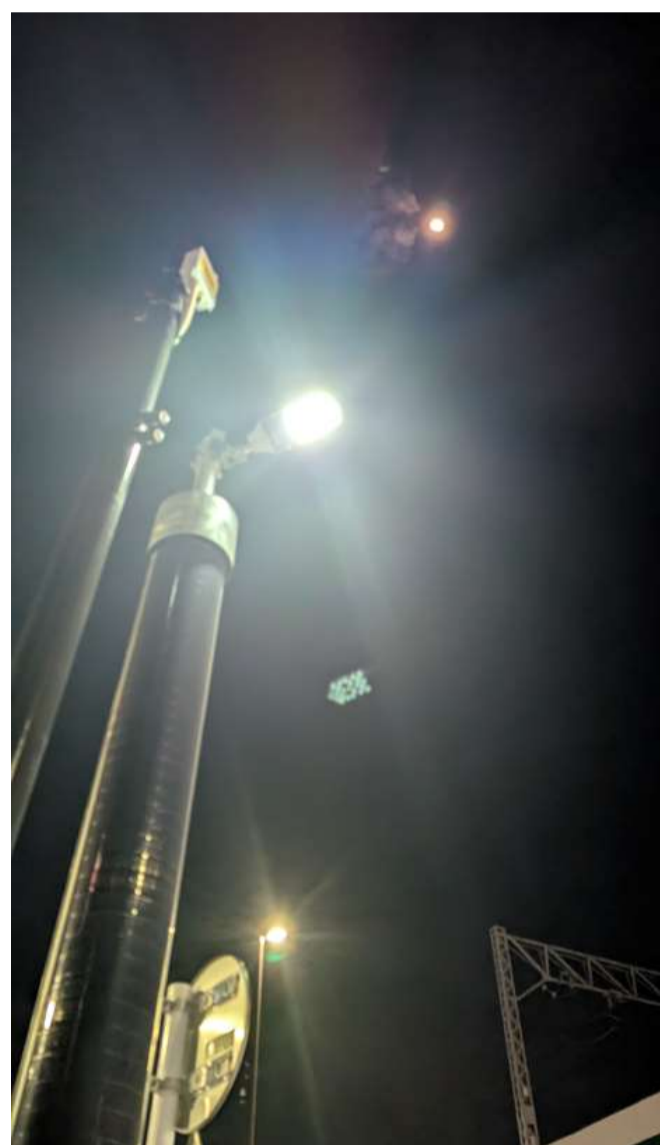
足立区への導入背景と目的

足立区は近年、災害対策、防犯対策、環境対策など、さまざまな地域課題に直面しています。

本システムの導入は、これらの課題解決に貢献するとともに、地域住民への更なるサービス向上を目的としています。

特に4基のポールには、スマートフォンを12台同時に充電できるステーションを設置しており、

災害時の非常用電源としての活用や、平時における住民サービスの向上に役立つことが期待されています。



本システム導入の主なメリット

- 災害時の非常用電源：停電時でも電力供給が可能となり、地域住民の安全を確保します。
- 防犯対策：街路灯としての機能により、地域の安全性を向上させます。
- 環境負荷の低減：再生可能エネルギーを活用し、持続可能な地域社会の実現に貢献します。

本システムのサービス内容

- 安全・安心サービス: 自動運転によるLED街路灯
- 電力供給サービス: スマートフォンなどへの電力供給

当社は、本システムの導入を通じて、
足立区のより安全で、快適で、持続可能な地域社会の実現に貢献します。
今後も、本システムをはじめとする当社のソリューションを活用し、
スマートシティの実現に向けて取り組んでまいります。



オフグリッド電源ポール「テラセルデ」については、こちらをご覧ください。

<https://www.terraserde.com/>